

小里 泰弘

OZATO
YASUHIRO

衆議院鹿児島県第3選挙区支部長 元農林水産大臣 | 自民党

始良と私

始 良郡霧島町生まれ、霧島育ち

小里泰弘は、始良郡霧島町(現霧島市)生まれの霧島育ち。父貞利は加治木高校卒業です。

主な経歴

- 1958年 鹿児島県霧島町生まれ
- 霧島町立大田小、霧島中、県立鶴丸高を経て慶應義塾大学法学部卒業
- 野村証券勤務
- 衆議院議員6期
- 自民党国土交通部長
- 衆議院災害対策特別委員長
- 環境・内閣府副大臣
- 内閣総理大臣補佐官
- 農林水産大臣

【信条】 花に水、人に心

【趣味】 釣り、剣道、バイク

【著書】 「農業・農村所得倍增戦略」
「災害と闘う」
「地方創生のタネを蒔く」



始良市大雨災害で 衆議院予算委員会

地方から創る、日本の未来

誰もが住み続けたいくなるふるさとづくり

国道10号線渋滞解消へ4車線化を推進

小里泰弘は、国道10号線渋滞解消に執念を燃やし、白浜地区駐車・避難帯も国の予算で整備。仙巖園付近のバイパス工事も加速しています。



湯元市長と国土交通省へ要請活動(令和4年6月)

加治木中心地区まちづくり事業を支援

「安全安心で世代間交流の進むまちづくり」を目指して、地域交流センター・図書館・子ども館・広場等の整備等を推進。



湯元市長と国土交通省へ要請活動(令和3年度事業化)

桜島スマートインターチェンジ整備を推進

高速道へのアクセスを向上させるべく桜島SAにスマートインターチェンジを整備。



着工式で ▶

隼人道路(加治木IC~隼人東IC)4車線化事業を推進

令和元年11月、待望の4車線化事業に着工し、工事を推進。令和7年度に完成。



着工式で ▶

帖佐駅前地区まちづくり事業を支援

「居心地の良い、歩きたくなるまちなかづくり」を目指して、駅前広場・無電柱化・歩道整備等を支援。(令和3年度事業化)



その他の実績

- 別府川、宇曾ノ木川治水事業
- 農地整備事業
- 加治木バイパス4車線化事業
- 重富海岸自然ふれあい館
- 上名用水路隧道
- 市来原地区簡易水道事業
- 県道十三谷・重富線(船津・春花・米丸地区他)

これからも始良と共に



加治木バイパス開通式

1. 暮らしを豊かに

経済成長と物価を上回る賃上げを実現します

実質1%、名目3%の**賃金上昇率**、2030年度に賃金100万円の増加、経済成長と**価格転嫁**の推進。



年収の壁を大胆に見直します

課税最低限160万円、大学生等の特定扶養控除所得要件103万円→150万円



税負担を和らげ、国民生活を支援します

基礎控除引き上げ等働く現役世代の**所得税減税**、子育て世帯への給付金等



2. 生涯安心できる社会保障制度に

年金制度を大幅に強化します

基礎年金の底上げ、働く年金世代の年金額の確保、現役世代の将来の年金額の確保。



医療・介護・保育従事者の処遇を改善します

診療報酬等の公定価格の引き上げ、人材の育成・確保、DXなど生産性の向上。



3. 安全安心・活力ある鹿児島県に

災害対応をさらに強化します

治水事業の徹底、福祉的支援の充実、ボランティアとの連携、備蓄の推進



中小企業・小規模事業者を徹底支援します

経営者負担の軽減、中小企業支援税制の拡充、資金繰り支援、生産性向上支援



鹿児島の基幹産業一観光・農林水産業を生かします

ブランド化、畜産支援、**農家直接支払の拡充**、スマート農業の推進、延べ宿泊者数815万人→2000万人(2035年)



4. 切れ目のない子育て支援を

産後パパ育休制度を強化します

出生後休業支援給付の創設、パパママ双方の育休取得、手取りの10割の支給。



経済環境による教育格差をなくします

学童保育支援拡充、**学校給食**無償化、**奨学金**返済免除、**高校授業料**完全無償化、給付金の拡充



農林水産大臣に就任



能登半島地震視察
(農林水産大臣)



内閣総理大臣補佐官
として車座対話



小里泰弘 活動の記録 花に水、人に心



ミニ集会



子牛セリ市



地域で辻立ち

小里泰弘が主導してきた主な事業

信頼と実績

- 西回り自動車道建設事業
- 川内川治水事業
- 北薩横断道路建設事業
- 国道10号線渋滞緩和事業
- 東日本大震災対策(チーム座長)
- 育児休業法制定(労働大臣秘書官)
- 鳥インフルエンザ対策
- 赤潮対策事業(チーム座長)
- 物価高対策(経済成長戦略本部長)
- 観光地魅力化事業
- 畜産対策事業(畜産議連幹事長)
- 飼料用米促進事業
- 各地農地整備事業

後援会討議資料

後援会・自民党
第3選挙区支部事務所

鹿児島県薩摩川内市隈之城町1192-10
TEL:0996-23-5888 FAX:0996-23-7111
e-mail:yasuhiro@ozato.info



ホームページ



Facebook



Instagram